

令和5年度の重点課題

【情意面】

○女子

・「運動やスポーツをすることがややきらい、きらい」と答える児童の割合が11.76%である。（県平均0.24%）2年連続で10%以上で依然低い値である。

○全体

・学校独自の意識調査から、「運動や体育の授業をすることがあまり楽しくない、楽しくない」と答える児童の割合は、学校全体の6%である。（前年比0.3%↓）3年連続減少した。

【体力面】

○男子

・県平均値（令和5年度）・全国平均値（令和4年度）との比較において「長座体前屈」「20mシャトルラン」は県平均値かつ全国平均値より低い。

○女子

・県平均値（令和5年度）・全国平均値（令和4年度）との比較において8項目中7項目は県平均値かつ全国平均値より低い。

○全体

・「20mシャトルラン」は男子女子ともに県平均値（令和3年度）・全国平均値（令和4年度）を下回っている。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○体づくり運動を継続的に授業に組み込むとともに、休み時間にも児童自ら進んで取り組むようにする。（みながんばっく、2分間走、なわとび運動）

○児童が自発的に企画・運営し、目標をもって外遊びをし、体力や意欲の向上を図ろうとする機会と場を設定する。（休憩時間の外遊びの企画・児童会による運動の記録・みながんばっくの表彰等）

○生活を改善するための保護者への情報発信を積極的に行う。（学校通信、学年通信、保健だより、みながんばっく、個人懇談、学級懇談）

○教職員間で「休み時間の過ごし方」の共通理解や月1回のクラス遊びなど、外遊びを推奨し、体を動かす機会を保障する。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値（令和5年度）・全国平均値（令和4年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.50	19.35	34.73	42.42	43.54	9.31	151.08	29.00	55.08	第5学年	18.41	20.47	46.71	42.18	43.18	9.32	145.82	16.06	60.82

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値（令和6年度）・全国平均値（令和5年度）との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.50	19.35	34.73	42.42	43.54	9.31	151.08	29.00	55.08	第5学年	18.41	20.47	46.71	42.18	43.18	9.32	145.82	16.06	60.82

県平均値かつ全国平均値未満

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	67.74	32.26	0.00	0.00
女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	35.29	64.71	0.00	0.00

学校独自の意識調査

学年	運動やスポーツをすることが好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
1年生	83.2%	16.8%	0.0%	0.0%
2年生	87.2%	12.8%	0.0%	0.0%
3年生	91.2%	8.8%	0.0%	0.0%
4年生	95.2%	4.8%	0.0%	0.0%
5年生	99.2%	0.8%	0.0%	0.0%
6年生	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

学年	運動やスポーツをすることが好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
1年生	83.2%	16.8%	0.0%	0.0%
2年生	87.2%	12.8%	0.0%	0.0%
3年生	91.2%	8.8%	0.0%	0.0%
4年生	95.2%	4.8%	0.0%	0.0%
5年生	99.2%	0.8%	0.0%	0.0%
6年生	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

重点課題

情意面での課題

○男子

・「運動することが好き」と答える児童の割合が67.7%である。（前年比15.5%↓）「やや好き」と答える児童の割合が32.2%で、肯定的に回答している児童が100%であるが、「好き」と答える児童は減っている。

○女子

・「運動することが好き」と答える児童の割合が35.3%である。（前年比5.8%↓）「やや好き」と答える児童の割合が64.71%で、肯定的に回答している児童が100%であるが、「好き」と答える児童は減っている。

体力面での課題

○男子

・県平均値（令和6年度）・全国平均値（令和4年度）との比較において「20mシャトルラン」は県平均値かつ全国平均値より低い。

○女子

・県平均値（令和6年度）・全国平均値（令和4年度）との比較においてすべての項目が県平均値かつ全国平均値より高い。

令和7年度の
重点目標値

○男女ともに「運動やスポーツをすることがややきらい、きらい」と答える児童の割合を0%継続する。
○「20mシャトルラン」において、県平均値かつ全国平均値以上にする。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○体育の準備運動において、持久力を高める運動を全学年で継続的かつ長期的に行う。（みながんばっく）

○体づくり運動を継続的に授業に組み込むとともに、休み時間にも児童自ら継続して取り組むことができるように、児童の運動の定期的な結果の報告や掲示をしていく。（みながんばっく・なわとび運動・大縄）

○授業の導入で、主運動とのつながりを意識した遊びやゲーム化した意欲を高める運動を行うことで、運動の楽しさを味わわせ、運動が苦手な児童も運動に親しむことができるようにする。

体育の授業以外で行う取組内容

○児童が体づくり運動を休憩時間にも取り組むような、定期的な結果の報告や掲示。（みながんばっく・なわとび運動・大縄クラスマッチ）

○児童が自発的に企画・運営し、目標をもって外遊びをし、体力や意欲の向上を図ろうとする機会と場の設定。（休憩時間の外遊びの企画・児童会による運動の記録・みながんばっくの表彰等）

○生活を改善するための保護者への積極的な情報発信。（学校通信、学年通信、保健だより、みながんばっく、個人懇談、学級懇談）